

消毒用アルコールの取扱いにご注意ください!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、住宅などにおいても手指の消毒等のため消毒用アルコールを使用する機会が増えています。消毒用アルコールには危険物に該当するものもあり、取扱いを誤ると火災を引き起こすおそれがありますので、十分注意しましょう。



●消毒用アルコールの適正な取扱いのポイント●

火気の近くでは 使用しないようにしましょう

- 手指消毒の際に使用する消毒用アルコールは、蒸発しやすく、可燃性蒸気が発生するため火源があると引火するおそれがあります。
- 消毒用アルコールを使用する付近では、喫煙やストーブ、こんろ等を使用した調理などの火気の使用はやめましょう。



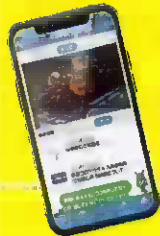
詰め替えを行う場所では 換気をしましょう

- 消毒用アルコールの詰め替えを行う時に、可燃性蒸気が発生するおそれがあります。この可燃性蒸気は空気より重く、低所に滞留しやすい性質があります。詰め替えを行うときは、通気性の良い場所や常時換気が行える場所で行いましょう。



高温になる場所に 保管しないようにしましょう

- 消毒用アルコールを直射日光やストーブ等の熱気が当たる場所など高温になる場所に保管すると、熱せられることで可燃性蒸気が発生します。
保管は、高温になる場所を避けましょう。



消防や救急の知りたい情報をいつでも・どこでも・簡単に入手!

緊急時にも
役立つ

東京消防庁公式アプリ

無料



ダウンロードはこちら▶

東京消防庁 公式アプリ

日本語、英語、中国語(繁体字・简体字)、韓国語の対応(一部)

「消毒用アルコールの実験映像」は東京消防庁公式アプリでご覧いただけます。

詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



問合せ先



東京消防庁ホームページへは
こちらからアクセスできます。